



高畑 広視 議員

●避難訓練の意義は九州北部豪雨は

問 何を想定した避難訓練か。

答 教務課長
火災および地震を想定して実施する場合と、不審者などの防犯の避難訓練との両面があります。

問 どのような訓練か。

答 教務課長
火災・地震などの場合は、それぞれの場所から安全な避難経路を考え、避難する訓練や落ち着いて行動させる訓練を全校で行っています。

問 訓練は事前通知するのか。

答 教務課長
特に、小学校については訓練を事前に行っています。



災害避難訓練(唐原小)

問 訓練は年に何回程度実施するのか。

答 教務課長
各校とも大体年2、3回ですが、本年度唐原小学校は年5回予定しております。

問 中学校の火災訓練は、消火栓(放水)を実際に動かしてやっているのか。

答 教務課長
消火栓設備の点検は毎年行っています。また、ホースは耐火試験などを受けた上で格納しています。ただ、当然訓練は教職員側になるので、生徒の前では行いません。

問 実際、火事が起きたときを想定して放水訓練をやるべきではないか。

答 教務課長
実際には水は出していますが、そういった火災時の訓練は行っていますので体制としてはできていると思います。

九州北部豪雨は

問 唐原地区に出された避難指示は適切だったか。

答 総務課長
町民の生命、財産を守る観点から避難指示は適切であったと確信しています。ただ、避難場所については、今回のケースでは、第1避難場所の唐原コミュニティセンターを指示しましたが、山国川の水位上昇の場合には、今後第2避難場所の上毛中学校を第1避難場所として指示する方向で検討しています。

問 原井地区は被害が大きいうのであったか。

答 総務課長
今回の豪雨で被災した箇所については、災害復旧工事などにより復旧いたします。なお、関連して今議会で、専決処分補正予算において工事費をお願いしています。また、原井地区の山国川については、国土交通省に未整備箇所改修工事を要望しています。

問 大水に対する住民の関心は低いようであったか。

答 総務課長
いかに知らせるかということですが、防災関係の周知は町の広報などで啓発しており、災害時には防災無線による周知を行っています。しかし、今回の災害からの経験、訓練を得て、住民に防災意識を改革しなければならぬと認識しています。

問 唐原地区の堤防をどう見るといいか。

答 総務課長
山国川は昭和23年から国の管理河川で河川改修され、唐原地区は河川改修済の箇所です。しかし、河川整備計画によると、唐原地区より上流部において一部未整備地区があります。唐原地区の整備区間においても、過去度重なる洪水や被災などの履歴に基づき随時堤防の改修工事が施工されています。今回、山国川の水位の上昇により越流はありませんが、今後河川整備における経験事例となります。町も河川事務所に対して唐原地区に限らず、河川堤防の安全確保を要望します。

乗り合いタクシーで病院へ

問 現状、バスの運行はどうか。

答 総務課長
コミュニティバスは町内、乗り合いタクシーは大平支所から中津駅までの運行です。

問 中津市民病院までのルートは。

答 総務課長
バスでは、乗り合いタクシーで終点中津駅、民間バスまたは市バスの、もう一つはイオン三光までコミュニティバス、100円バスで中津駅まで、後は同じです。

問 乗り換えも2〜3回あり非常に大変です。市民病院まで延長することは。



中津市民病院

問 今後、益々利用が増えると思うが、利用状況を調査すべきでは。

答 総務課長
住民の利用状況を把握するしかないと思いますが、認可、関係先との調整、減便など、検討課題があります。

光ブロードバンドの普及は

問 上毛町の普及地域、普及率は。

答 企画情報課長
利用できない地域は、尻高西友枝、東上、原井と東下・唐原の一部です。普及率はつかんでいません。

問 光はインフラのスタンダードと言われています。もっと積極的に働きかけられるべきでは。

答 企画情報課長
上毛町全域でADSLが利用可能です。ADSLでも十分対応が出来ると考えています。

問 可動できない現状もつかんでいるか。

学校での健康管理は

問 新吉富保育所で今年、しらみが発生、治らないと聞くと現状はどうか。

答 住民課長
しらみは感染症でガイドラインに沿って対応しています。2週間程度で完治し、教育委員会にも連絡済みです。

問 ガイドラインに沿った場合、アレルギーを持つ児童児童はいるのか。

答 教務課長
売電、全量買取等実施設計の中で有利な方法を検討します。

中学校の太陽光発電は

問 今回の補正額の40%を占めているが、経緯は。

答 教務課長
町の教育施策の一環として、交付金申請し、今年採択されたものです。

問 30kWというが工事費は異常に高いと感じるが。

答 教務課長
太陽光自体は3000万円、基礎補強含む部分で900万円です。今後の実施設計で詳細が出ます。

問 発電した電力の用途は。

答 教務課長
売電、全量買取等実施設計の中で有利な方法を検討します。



●中津市民病院までの直行便は光ブロードバンド普及を望む ●アレルギー疾患児の対応は ●中学校の太陽光発電は



三田 敏和 議員